岐阜新聞 映画部

【協　賛】キリンビール株式会社　大和証券 Daiwa Securities
【協　力】キネマ旬報社　【企画・制作】岐阜新聞社広告局

映画みんと倶楽部 6月の活動

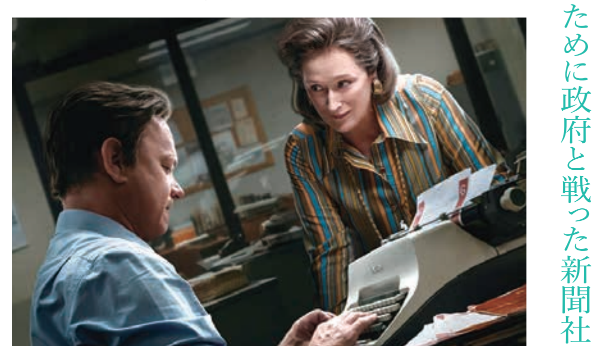
是枝裕和監督の『万引き家族』が第71回カンヌ国際映画祭で最高賞パルムドールを受賞する快挙！おめでとうございます！今月の映画みんと倶楽部は、昨年のカンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞した『ザ・スクエア 思いやりの聖域』のほか、強力なラインアップをご用意いたしました。さらにCINEX映画塾も続々決定！ジメジメするこれからの季節は快適な映画館で乗り切りましょう！

1　6/2(土)▸15(金)

ペンタゴン・ペーパーズ/最高機密文書

POINT　岐阜新聞映画部が自信を持ってお勧めする作品。“何のために新聞社はあるのか?”。真実に蠢くジャーナリズムのあり方を、スティーヴン・スピルバーグ監督が鮮やかに描きます。支配人に無理言って(笑)の上映です！ぜひ劇場までお越しください。

アメリカ政府はなぜ国家の最高機密文書をひた隠しにしなければならなかったのか
“自由の火”のために政府と戦った新聞社の真実の物語



1971年、ベトナム戦争が泥沼化し、反戦の気運が高まる中、国防総省の文書が流出し、ニューヨーク・タイムズがその一部をスクープした。ライバル紙に先を越されたワシントン・ポストは残りの文書を独自に入手し、全貌を公表しようと奔走するが、ニクソン大統領はあらゆる手段で記事を差し止めようとする。政府を敵に回してまで本当に記事にするのか…報道の自由、信念を懸けた決断の時は近づいていた。

メリル・ストリープ、トム・ハンクス、サラ・ポールソン
ボブ・オデンカーク、トレイシー・レッツ
ブラッドリー・ウィットフォード、ブルース・グリーンウッド

監督・製作:スティーヴン・スピルバーグ　配給:東宝東和　時間:116分

© Twentieth Century Fox Film Corporation and Storyteller Distribution Co., LLC.

アメリカ

2　6/9(土)▸22(金)

ロンドン、人生はじめます

POINT　岐阜CINEXで2年前に上映され大ヒットを記録した『ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります』のダイアン・キートン主演で描く実話ベースの心地良いドラマ。周囲に気を使ってばかりで疲れてしまったあなたに最適な一本です！

暮らしも、お金も、恋も、自分らしく
人間関係に疲れていたエミリーと自分らしく暮らすドナルドの幸せ探しを描いた物語

夫亡き後に発覚した浮気や借金、うわべばかりの近所付き合い…さまざまな問題から現実逃避している未亡人エミリー。ある日、屋根裏部屋から外を眺めていると、自然に囲まれている小さな家で暮らすドナルドを見つける。余計なものを持たずDIY暮らしで幸福なドナルドと知り合い、エミリーは頑固だけど温かい人柄に惹かれていく。そんな中、世間を巻き込む事件が降りかかり、ふたりの恋の行方は予測不可能な展開に。

ダイアン・キートン、ブレンダン・グリーソン
ジェームズ・ノートン

監督:ジョエル・ホプキンス
配給:シンカ、STAR CHANNEL MOVIES　時間:102分

©2016 RELIANCE ENTERTAINMENT PRODUCTIONS 6 LIMITED. ALL RIGHTS RESERVED.

イギリス

3　6/9(土)▸22(金)

ダンガル きっと、つよくなる

POINT　『きっと、うまくいく』『マッキー』『PK』など話題沸騰のインド映画界に、笑いあり涙ありの新たな傑作が誕生！インド映画を観たことのない人もハマること間違いなし！この面白さ、映画部が保証します。ぜひ劇場で！

インド映画の世界興収歴代第1位を記録！
父の夢をまとった姉妹が
レスリングで世界に羽ばたく
壮大な逆転サクセス・ストーリー

誰よりもレスリングを愛し、インドの国内チャンピオンにまで上りつめたが、生活のために引退したマハヴィル。母国に初の金メダルをもたらす夢はまだ見ぬ息子に託したが、4人の子供はすべて女の子。マハヴィルはやむなく夢を諦める。それから十数年後、長女ギータと次女バビータが、悪口を言う男の子をボコボコにしてしまう。娘たちの格闘DNAを信じたマハヴィルは止める妻を説得し、本格的にレスリングの練習をさせる。

アミール・カーン、ファーティマー・サナー・シャイク
サニャー・マルホートラ、サークシー・タンワル
アパルシャクティ・クラーナー

監督・脚本:ニテーシュ・ティワーリー　配給:ディズニー、ギャガ　時間:140分

©Aamir Khan Productions Private Limited and UTV Software Communications Limited 2016

インド

4　6/16(土)▸29(金)

しあわせの絵の具 愛を描く人 モード・ルイス

POINT　子供のように無垢で愛らしい絵を描き続けた愛すべき画家モード・ルイスを好演したのは、『シェイプ・オブ・ウォーター』でもおなじみのサリー・ホーキンス。夫役のイーサン・ホークの演技も素晴らしく、観る人の心にじんわり沁み入る名作です。

「絵を描きながら、あなたと暮らすのが私の幸せ」
カナダで最も有名な画家
モード・ルイスが教えてくれる、
人生で大切な喜びとは

カナダ東部のノバスコシア州。小さな町で叔母と暮らすモードは、町はずれで魚の行商を営むエベレットの家で住み込みの家政婦になる。子供の頃から重いリウマチを患い、厄介者扱いされてきたモードと、孤児院で育ち、学もなく、生きるのに精一杯だったエベレットの同居生活はトラブル続き。そんな時、エベレットの顧客サンドラはモードが壁に描いたニワトリの絵を見て一目で才能を見抜き、絵の創作を依頼する。

サリー・ホーキンス、イーサン・ホーク、カリ・マチェット
ガブリエル・ローズ

監督:アシュリング・ウォルシュ　配給:松竹　時間:116分

©2016 Small Shack Productions Inc. / Painted House Films Inc. / Parallel Films (Maudie) Ltd.

カナダ　アイルランド

5　6/16(土)▸29(金)

スリー・ビルボード

POINT　今年の映画界を代表する大傑作！今作で第90回アカデミー賞主演女優賞を受賞したフランシス・マクドーマンドの感情の爆発、心の変化を演じる姿は圧巻です。脚本も秀逸で、予想を上回る展開に最後まで目が離せません。

映画部員No.3
加藤るみさんのオススメ作品!!

「やられた」この映画を観終わった後、頭をボコボコに殴られたような気持ちになった。感情を揺さぶられるという言葉はまさにこの映画のことだろう。決して明るい話ではないが、爽快感は格別。ぜひ、映画館で観てもらいたい映画です。

AND STILL NO ARRESTS?
HOW COME, CHIEF WILLOUGHBY?

小さな田舎町で繰り広げられる衝撃のクライム・サスペンス
その看板広告(ビルボード)は、嵐の前触れだった

アメリカのミズーリ州の田舎町を貫く道路に並ぶ3枚の広告看板には、地元警察への批判メッセージが書かれていた。7カ月前に何者かに娘を殺されたミルドレッドが、何の進展もない捜査状況に腹を立て、警察署長にケンカを売ったのだ。署長を敬愛する部下や、町の人々から抗議を受けるも、一歩も引かないミルドレッド。町中が彼女を敵視するなか、次々と不穏な事件が起こり始め、事態は予想外の方向へと向かい始める。

フランシス・マクドーマンド、ウディ・ハレルソン、サム・ロックウェル
ジョン・ホークス、ピーター・ディンクレイジ

監督:マーティン・マクドナー　配給:20世紀フォックス映画　時間:116分

©2017 Twentieth Century Fox Film Corporation

イギリス　アメリカ

6　6/16(土)▸29(金)

ハッピーエンド

POINT　問題作というのは、この映画のこと！ カンヌを騒がせる名匠ミヒャエル・ハネケ監督の家族ドラマ。「男と女」の名優ジャン・ルイ・トランティニャンの凄み、タイトルが示唆する意味、嗚呼‥何と悩ましい映画‥。ひとりで観て考えるべき映画かも。

85歳の祖父と13歳の孫娘を惹きつける大きな秘密
名匠ミヒャエル・ハネケが“愛と死”を新たに描いた、
わたしたちに問いかける問題作

フランス・カレーに住むブルジョワジーのロラン家。同じテーブルを囲んで食事をしても、それぞれの思いには無関心だ。家長のジョルジュは意に添わぬ場面ではボケたふりをしながら、死の影を纏う孫娘エヴのことはお見通し。一方、幼い頃に父に捨てられ、死に憑りつかれたエヴもまた醒めた目で世界を見つめている。秘密を抱えたふたりの緊張感みなぎる対峙。ジョルジュの衝撃の告白は、エヴの閉ざされた扉をこじ開ける。

イザベル・ユペール、ジャン=ルイ・トランティニャン、マチュー・カソヴィッツ
ファンティーヌ・アルドゥアン、フランツ・ロゴフスキ
ローラ・ファーリンデン、トビー・ジョーンズ

監督・脚本:ミヒャエル・ハネケ　配給:ロングライド　時間:107分

©2017 LES FILMS DU LOSANGE - X FILME CREATIVE POOL Entertainment GmbH - WEGA FILM - ARTE FRANCE CINEMA - FRANCE 3 CINEMA - WESTDEUTSCHER RUNDFUNK - BAYERISCHER RUNDFUNK - ARTE - ORF Tous droits réservés

フランス　ドイツ　オーストリア

7　6/23(土)▸7/6(金)

トレイン・ミッション

POINT　俳優リーアム・ニーソンのサスペンス映画は面白いことを、改めて証明した娯楽作。『96時間』『アンノウン』『フライト・ゲーム』と続く災難乗り越えサスペンス。ヒッチコック映画の傑作『見知らぬ乗客』と同じ匂いを楽しんだのは私だけ!?

『フライト・ゲーム』『アンノウン』の
主演×監督のスーパータッグ再び！
通勤時間105分、始点から終点までの
リアルタイム・サスペンス！

10年間勤めてきた保険会社を突如リストラされた会社員のマイケルは、帰路につく電車で見知らぬ女から「乗客の中から、ある重要な荷物を持った人物を捜して欲しい」と持ちかけられる。高額な報酬に抗えず、元警官の経験を生かし捜し始めるが、駅の数だけ仕掛けられた罠に深まる謎、さらには、妻と息子が人質に取られたことを知る。ようやく6人にまで絞り込んだ時、巧妙に仕組まれていた恐るべき陰謀が明かされる。

リーアム・ニーソン、ヴェラ・ファーミガ、パトリック・ウィルソン
サム・ニール、エリザベス・マクガヴァン、ジョナサン・バンクス
フローレンス・ピュー

監督:ジャウマ・コレット=セラ　配給:ギャガ　時間:105分

© STUDIOCANAL S.A.S.

アメリカ　イギリス

8　6/23(土)▸7/6(金)

きみへの距離、1万キロ

POINT　地球の反対側に住む男女をロボットがつなぐという発想がユニーク！最先端のロボットと昔からの風習とのコントラストもしっかりと描きながら、唯一無二のラブストーリーに仕上げた監督の手腕も見事です。

クモ型ロボットが見つけた、
砂漠にたたずむ“運命の人”
地球の裏側に、きみを見守るぼくがいる――
それは、遠隔操作な片思い

北アフリカにある石油パイプラインで、石油泥棒を監視するクモ型ロボットを、遥か1万キロ離れたアメリカ・デトロイトから遠隔操作しているゴードンは、運命の人と信じていた恋人との破局で深く傷ついていた。そんなある日、ゴードンは監視ロボットを通して若く美しい女性アユーシャと出会う。恋人とは別の相手との結婚を強要されているアユーシャを哀しい運命から救おうと、ゴードンは大胆な行動に出る…。

ジョー・コール、リナ・エル=アラビ

監督・脚本:キム・グエン
配給:彩プロ　時間:91分

©Productions Item 7-II Inc. 2017

カナダ

9　6/23(土)▸7/6(金)

あなたの旅立ち、綴ります

POINT　これまた新聞記者の悩ましいお話。大女優シャーリー・マックレーン扮する強欲老婦人と若き訃報記者アマンダ・セルフライドの演技対決が見もの！ 老いと若さと地位と仕事、ちょっといい話の良きアメリカ映画です。

訃報記者へ舞い込んだ依頼は、最低な老婦人の
最高なおくやみ欄を生前に作ること
シャーリー・マクレーン×アマンダ・セイフライドで送る
珠玉のハートフルストーリー

ビジネスの成功で財を成した老婦人ハリエットは、80代に入ってからは孤独と死への不安を感じていた。ある日、新聞の訃報記事を目にしたハリエットは、自身の訃報記事を生前に執筆することを思いつき、地元の新聞記者アンへ依頼することに。しかし、取材を通してハリエットを良く言う者は誰一人としておらず、理想とかけ離れた原稿を読んだハリエットは、最高の訃報記事にするため自分を変えることを決意する。

シャーリー・マクレーン、アマンダ・セイフライド、アン・ヘッシュ
トーマス・サドスキー、フィリップ・ベイカー・ホール
トム・エヴェレット・スコット、アンジュエル・リー

監督:マーク・ペリントン
配給:ポニーキャニオン/STAR CHANNEL MOVIES　時間:108分

©2016 The Last Word, LLC.All Rights Reserved.

アメリカ

10　6/30(土)▸7/13(金)

パンとバスと2度目のハツコイ

POINT　2013年の佳作『サッドティー』で注目の今泉力哉監督の今作は、「乃木坂46」元メンバー・深川麻衣と「三代目J Soul Brothers」の山下健二郎の競演！これを見逃す訳にはいかない…。
そしてこのイベント(トークショー)は必見！！
※左ページ、イベント告知欄参照！

深川麻衣×山下健二郎が贈る恋愛こじらせ女子の
“モヤキュン”ラブストーリー
「結婚」をテーマにしたコミカルで人間交差点的な
今泉力哉ワールド全開の恋愛群像劇

パン屋で働く市井ふみは、「私をずっと好きでいてもらえる自信もないし、ずっと好きでいられる自信もない」という独自の結婚観を持っている。付き合っていた彼にプロポーズされたものの、結婚に踏ん切りがつかず別れてしまったふみ。そんなある日、中学時代の初恋相手・湯浅たもつと偶然再会。モヤモヤしながらキュンとする感情を抑え切れないふみだったが、たもつもまた離婚した元妻のことを今でも忘れられずにいた。

深川麻衣、山下健二郎、伊藤沙莉、志田彩良、安倍萌生
勇翔、音月桂

監督・脚本:今泉力哉
配給:「パンとバスと2度目のハツコイ」製作委員会　時間:111分

©2017映画「パンとバスと2度目のハツコイ」製作委員会

日本

11　6/30(土)▸7/12(木)

ゴーギャン タヒチ、楽園への旅

POINT　『たかが世界の終わり』『モン・ロワ 愛を巡るそれぞれの理由』などで強烈なインパクトを残したヴァンサン・カッセルが、フランスを代表する画家ゴーギャンを好演。1月に上映された『ゴッホ 最期の手紙』に続き、アートに興味のある方は必見です！

画家が愛した楽園と、黒髪の女たち――
19世紀を代表する画家ポール・ゴーギャンの
タヒチ時代の知られざる創作の秘密と愛の悲劇

パリで株式仲買人として働き始めたゴーギャンは、趣味で絵を描くようになる。1882 年の株式市場の大暴落により、絵画を本業にすることを考えたものの、生活は困窮。最愛の妻や子供たちと別れてしまう。その後、わずかな資金を手にタヒチを訪れた彼はその土地に魅了され、やがて現地の美しい娘テフラと共に暮らすが、すぐに手持ちの資金は底を尽き、彼女との楽園のような生活も貧窮を極めることに…。

ヴァンサン・カッセル、マリック・ジディ

監督:エドゥアルド・デルック
配給:プレシディオ
時間:102分

© MOVE MOVIE - STUDIOCANAL - NJJ ENTERTAINMENT All Rights Reserved

フランス　R15+

12　6/30(土)▸7/12(木)

ザ・スクエア 思いやりの聖域

POINT　『万引き家族』(是枝裕和監督)の1つ前、昨年のカンヌ国際映画祭で最高賞パルムドールを受賞したのがこの作品。痛いところを突かれたと思うことも(汗)映画の中に入り込んだ気持ちでぜひご覧ください！

第70回カンヌ映画祭で衝撃のパルムドール(最高賞)受賞！
美術館を舞台に〈毒とユーモア〉で人間の本質に迫る、傑作社会派エンタテイメント！

I MISTRUST PEOPLE
I TRUST PEOPLE

著名な現代アート美術館のキュレーターであるクリスチャンの次の展示は「ザ・スクエア」。通りかかる人たちを利他主義へと導くことで、責任ある人間としての役割を思い出してもらおうという試みだ。しかし、クリスチャンは自分の携帯電話を盗んだ泥棒に愚かなリアクションを取り、恥ずべき状況へと引きずり込まれてしまう。一方、美術館の宣伝を担当する広告代理店は「ザ・スクエア」の思いもよらない宣伝を考えつくが…。

クレス・バング、エリザベス・モス、ドミニク・ウェスト
テリー・ノタリー ほか

監督・脚本:リューベン・オストルンド
配給:トランスフォーマー　時間:151分

©2017 Plattform Produktion AB / Société Parisienne de Production / Essential Filmproduktion GmbH / Coproduction Office ApS

スウェーデン　ドイツ　フランス　デンマーク

映画みんと倶楽部
限定上映作品入場料金

大　人	(1,800円のところ) 1,500円
大学生	(1,500円のところ) 1,300円
シニア	(1,100円のところ) 900円
高校・中学・小人	(1,000円のところ) 800円
サービスデー レディースデー〈毎週水曜・女性のみ〉 ファーストデー〈毎月1日〉 エブリデイ・ナイトサービス〈毎日夕方18時以降〉	(1,100円のところ) 900円

上映作品に関するお問い合わせ
岐阜CINEX
TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20
(柳ケ瀬・高島屋前)

岐阜新聞映画部 in 高山　「文部科学省 特別選定」「映像文化製作者連盟 準グランプリ」「児童福祉文化賞」受賞の話題作

『一陽来復(いちようらいふく) Life Goes On』上映&トークショー

6/12(火)

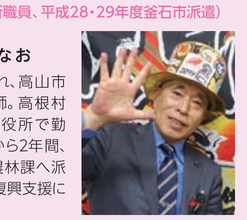
18:30〜19:51『一陽来復 Life Goes On』上映
19:55〜20:20 トークショー　司会:中田裕一(高山市出身)
■料金/1,500円(税込)　■定員/400名　全席自由
■会場/高山市民文化会館　高山市昭和町1-188-1

6年間の日常の積み重ねから発せられる言葉と、明日に向けられたそれぞれの笑顔
一陽来復の春、すべての人に知ってもらいたい鎮魂と再生の物語

ゲスト

尹美亜 監督
ゆん・みあ
1975年生まれ、長野県出身。津田塾大学国際関係学科卒。大学時代にカナダに留学。卒業後はインドのタゴール国際大学でデザインを勉強。帰国後広報代理店やIT企業の広報担当後、映画の世界へ入り、日米合作映画で日本とアメリカを往復して企画開発を担う。NHKのドキュメンタリー番組の制作に参加後、2010年から平成プロジェクトに参加。監督作品は今回が初となる。

益田祐美子
プロデューサー
ますだ・ゆみこ
岐阜県高山市生まれ。金城学院大学卒業。NHK岐阜・名古屋でニュースや子ども向け番組に出演。女性誌記者を経て、㈱平成プロジェクトを設立。2003年日本イラン合作映画『風の絨毯』(カマルタブリーィ監督)を皮切りに映画、テレビ番組など製作。数々の賞を受賞。



伏見七夫
(元高山市役所職員、平成28・29年度釜石市派遣)
ふしみ・ななお
1955年生まれ、高山市在住の獣医師。高根村役場、高山市役所で勤務。2016年から2年間、釜石市役所農林課へ派遣され、災害復興支援に取り組む。

『一陽来復 Life Goes On』STORY
東日本大震災から6年あまり。震災によって甚大な被害を受けた各地では、多くの人が喪失感や葛藤を抱えながら新しい一歩を踏み出している。3人の子供を失った場所に、仲間のための集会スペースを作った夫婦。写真の中で生き続けるパパと、そろばんが大好きな5歳の少女――。「復興」という一言では括ることのできない、一人ひとりの確かな歩みを自然豊かな風景とともに映し出す。

ナレーション:藤原紀香、山寺宏一
監督:尹美亜　配給:平成プロジェクト　時間:81分
©Kokoro Film Partners

【協賛】株式会社サンタの倉庫【後援】高山市、高山市教育委員会、高山市社会福祉協議会【協力】NPO法人すえひろ、つきいちシネマ、有限会社プレス、みちのく結心会

高山市民文化会館窓口、WEB・ファミリーマートでチケット販売中!!

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ　※お申し込みには「47club ticket」への会員登録(無料)が必要です。
※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。

WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/47club/
■お問い合わせ　岐阜新聞映画部　TEL:03-6278-8130

第18回 CINEX映画塾

『パンとバスと2度目のハツコイ』上映&トークショー

7/1(日)

第1部　11:00〜12:51『パンとバスと2度目のハツコイ』上映
12:55〜13:40 深川麻衣トークショー
第2部　14:15〜15:00 深川麻衣トークショー
15:10〜17:01『パンとバスと2度目のハツコイ』上映

■料金/1,800円(税込)　■定員/各回290名　全席指定　■会場/岐阜CINEX　岐阜市日ノ出町2-20(柳ケ瀬・髙島屋前)
※特別興行につき、ムビチケ、株主優待券などの金券は使用できません。
※岐阜CINEXでの上映は6/30(土)〜7/13(金)を予定

チケットの発売日時は岐阜新聞紙面、岐阜新聞映画部Web・SNSで後日発表いたします！　詳しくは岐阜新聞映画部WEBサイトをご覧ください。

ゲスト

深川麻衣
ふかがわ・まい
1991年、静岡県生まれ。「乃木坂46」の初期メンバーとして数多くのヒット作と共に活動し、同グループを牽引する存在に。「乃木坂の聖母」の愛称で老若男女に親しまれ、「国民的人気グループ 乃木坂46」の礎を築いた。人気絶頂の中、俳優業に専念するべく16年に同グループを卒業。同年、テレビドラマ「プリンセスメゾン」(NHKBS)に出演し、17年には北村薫原作の舞台「SKIP」で主演を務め、本格派女優として注目を集める。現在、ブライダルジュエリーブランド「アイプリモ」の新CMに出演し好評を博している。18年2月公開の主演映画『パンとバスと2度目のハツコイ』や18年4月公演舞台「ふじ子の恋」は大きな話題を呼んでいる。

第19回 CINEX映画塾

地域を変えた、移住者・被災者たちの「暮らしの選択」、映画に。
「あたり前」を取り戻すために選んだ未来とは…

『おだやかな革命』上映&トークショー

7/8(日)

12:00〜13:40『おだやかな革命』上映
13:45〜14:30 渡辺智史監督、平野彰秀トークショー

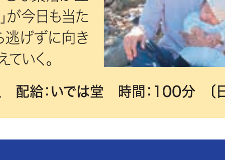
■料金/一般1,500円　シニア(60歳以上)1,100円(いずれも税込)
■定員/190名　全席自由　■会場/岐阜CINEX　岐阜市日ノ出町2-20(柳ケ瀬・髙島屋前)
※岐阜CINEXでの上映は7/7(土)〜20(金)を予定

本日9時30分より岐阜CINEX劇場窓口にてチケット発売！

ゲスト

渡辺智史 監督
わたなべ・さとし
山形県鶴岡市生まれ。東北芸術工科大学卒。山形県を拠点にドキュメンタリー映画を製作、映画を自主配給して全国に届けている。2012年にドキュメンタリー映画『よみがえりのレシピ』を公開。

平野彰秀
ひらの・あきひで
岐阜市出身。東京大学工学部都市工学科・同大学院環境学修士。北山創造研究所、外資系経営コンサルティング会社を経て、2008年、岐阜市にUターン。2011年、100世帯250人の集落・岐阜県郡上市石徹白に移住。集落ほぼ全戸出資による石徹白農業用水農業協同組合を設立し、小水力発電事業を立ち上げた。



『おだやかな革命』STORY
3.11の原発事故を一つのきっかけにして、これまでの成長・拡大を求める経済のあり方とは違う、それぞれの地域での「幸せな経済」が全国で生まれつつある。原発事故後に福島県の酒蔵の当主が立ち上げた会津電力や、岐阜県にある100世帯の小さな集落が立ち上げた小水力事業などに密着。「当たり前の日常」が今日も当たり前であることの難しさに直面しながらも、そこから逃げずに向き合った彼らの「暮らしの選択」が、穏やかに地域を変えていく。

ナレーション:鶴田真由　監督:渡辺智史　配給:いでは堂　時間:100分 (日本)　©いでは堂

『海猿』『MOZU』『暗殺教室』など、数々の大ヒット作を手掛けてきた羽住英一郎監督。
今回は独占インタビューで、6月1日(金)から全国東宝系で公開の最新作『OVER DRIVE』の見所や撮影秘話に迫ります！

映画の見所を語る羽住英一郎監督

羽住英一郎(はすみ・えいいちろう)
1967年生まれ千葉県出身。ROBOT所属。2004年『海猿 ウミザル』で劇場映画監督デビュー。『海猿 UMIZARU EVOLUTION』(05年/CX)、『LIMIT OF LOVE 海猿』(06年)、『THE LAST MESSAGE 海猿』(10年)、『BRAVE HEARTS 海猿』(12年)の海猿シリーズをはじめ、『暗殺教室』(15年)、『暗殺教室〜卒業編〜』(16年)など大ヒット作を手掛ける。

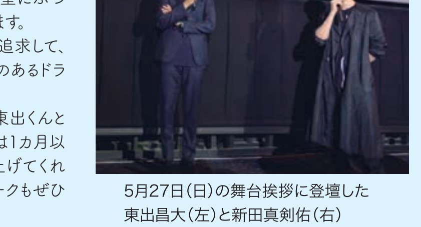
映画『OVER DRIVE』公開記念 羽住英一郎監督 独占インタビュー

壁にぶつかっても諦めない、熱い思いを共感してほしい

この映画は、私が好きなモータースポーツの中でも、一般に馴染みの薄いラリーがテーマ。そのため、ラリーを知らない人も楽しめることが一番の目標でした。考えた末、ルールを伝えることにこだわり過ぎず、戦う男たちの姿から、その熱を感じてもらおうと。映画の中では、プロフェッショナルたちがそれぞれの壁にぶつかりますが、これは誰もが日常で経験すること。それを突破する強い気持ちが伝わればと思っています。

一方で、実際にトヨタのチャンピオンマシンを持ち込み、スポンサーロゴなど細部までリアルを追求して、ラリーのスペクタクルな部分は忠実に再現。公道を封鎖した走行シーンでは、チャンピオン経験のあるドライバーが付ききりで演技指導し、ラリー好きにも物足りなさを感じさせない映像になりました。

ストーリーの見所は、愚直にマシンと向き合う兄と、天才的で勝気な弟のコントラスト。その点、東出くんと真剣佑くんは、まさにイメージどおりでした。ふたりとも私の大好きな“役者バカ”なので、東出くんは1カ月以上メカニックを勉強し、真剣佑くんは渡した細マッチョなドライバーの写真どおり、完璧な体を仕上げてくれましたね。今回は約40日間、北九州市で寝食を共にして撮影できたので、そこで育んだチームワークもぜひ感じてほしいです。



5月27日(日)の舞台挨拶に登壇した東出昌大(左)と新田真剣佑(右)

『キネマ旬報NEXT Vol.20』

1,000円(税込)/発売中

最新増刊号は、山下智久さんを表紙に、映画「劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-」を大特集しています。山下さんの独占撮り下ろしグラビアと総計1万字超のロングインタビューを掲載。さらに「虹色デイズ」からは、佐野玲於さん×中川大志さん×高杉真宙さん×横浜流星さんのインタビュー、「ウタモノガタリ-CINEMA FIGHTERS project-」からは、山下健二郎さん×岩田剛典さんのロング対談も!ぜひ是非お手に取ってご覧ください。

キネマ旬報
NEXT Vol.20
山下智久

岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介！

『スリー・ビルボード』ほか、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。詳しくは右のコードから。

◀ 情報発信中!! ▶